

令和4年度 事業報告

学校法人 函館国際学園

(1) 予算執行状況

- ① コロナ禍は収束に向かいつつも、昨年2月末からのロシアのウクライナ侵攻による政情変化にあって、入学希望者の減少による授業料収入の減額、物価高騰等により、収支の改善は困難な状況です。支出は最低限に抑えつつも、単年度収支での不足分は繰越金から補填する厳しい経営状況となりました。
- ② 年度当初、本年度入学の6名を含む24名の在籍に対し、教職員が一層の連携を持ってきめ細かな指導に当たったものの、病気による退学者2名と、留年の後に聴講生に転向した者1名がおり、年度末の在籍生は21名となりました。
- ③ 当校の卒業要件であるウラジオストク本学への留学実習は、現下の情勢では実施不可能であり、代替の留学実習先として旧ソ連のロシア語圏で親日性の高い中央アジア・キルギスの国際大学へ2年生1名、3年生2名を9月初めから1ヵ月間派遣。ウラジオストクに比べ、直行便がなくドバイ経由となったため渡航費が嵩みましたが、日本たばこ産業株式会社（JT）の了承を得て留学奨学金積立預金より一人255,000円を補助し、学生の支出軽減に当てております。
- ④ 一方、JT社から毎年1,529,600円の寄付をいただいていた留学奨学金は、ロシア事業のリスクを理由とした先方からの申し出により、今年度の寄付は凍結されました。2月にJT社から担当部局が来函し、今年度の収支見込み報告と情報交換を行ったところ、新規の寄付はまだ見込めないが、引き続き様子を伺いながら支援していくとの回答を得ております。
- ⑤ 昨年3月に全面改修した学校ホームページは学生募集活動に効果を上げており、新設した寄付募集の項目も学校関係者以外からの申し込みがあるなど、実績を上げております。ホームページ内の「動画でみるロシア極東連邦総合大学函館校（YouTube）」には今年度、普段の授業の様子を撮影・公開し、ほぼ体裁は整ったため、業者との年間業務委託は終了し、現在は随意契約としております。新たに追加したい事項があれば、都度撮影し、公開するよう費用対効果を考えて更新していきます。
- ⑥ 文部科学省より、ランサムウェア等によるサイバー攻撃に備え、情報セキュリティを確保するよう注意喚起がありました。学生の成績等個人情報を含む文書データの管理について、業者と相談し、本年1月にデータのクラウド化を行い、情報セキュリティの強化を図りました。これにより、テレワーク時に安全に学校のデータにアクセスできるなど、副次的なメリットもありました。

(2) 学生数の異動状況 (年度当初) 在籍24名 (年度末) 在籍21名

昨年度、睡眠障害により休学していた1年生1名が前期復学したものの体調回復せず、2年生1名は病気理由、および1年生前期で留年した学生の計3名が退学しました。

学 年	1 年		2 年		3 年	4 年	合 計
	ロシア語科 211	地域学科 411	ロシア語科 221	地域学科 421	地域学科 431	地域学科 441	
年度当初	3 (休0)	4 (休0)	2 (休0)	6 (休0)	3 (休0)	6 (休0)	24 (休0)
現 在	2 (休0)	3 (休0)	2 (休0)	5 (休0)	3 (休0)	6 (休0)	21 (休0)

(3) 事業推進

- ① 昨年5月以降、学生の中にコロナ陽性者は確認されておりません。そのため、今年度の授業のほぼすべてを対面で実施できました。
- ② 補助活動事業や受託事業では、コロナおよびウクライナ侵攻の影響を受け、参加者の減少や税関ロシア語研修が中止されるなど影響は受けておりますが、はこだてロシアまっりの3年ぶりのフル開催など、できることをコンスタントに続けることにより、後退しない努力をしております。
- ③ 図書・文献の新刊については教員・学生の要望を把握し、有用性を判断しつつ積極的に購入しています（令和4年度の購入・寄贈図書は下記のとおり）。

No.	書名	著者名
1	ロシア文化 55 のキーワード	沼野充義 他
2	ベラルーシを知るための 50 章	服部倫卓 他
3	ロシア文学からの旅 交錯する人と言葉	中村唯史 他
4	ロシアの源流 中心なき森と草原から第三のローマへ	三浦清美
5	夕暮れに夜明けの歌を 文学を探しにロシアに行く	奈倉有里
6	戦争と平和 1～6	トルストイ 望月哲男/訳
7	NHK100分 de 名著 集中講義ドストエフスキー五大長編を解説する	亀山郁夫
8	同志少女よ、敵を撃て	逢坂冬馬
9	イヴァン雷帝	R.G スクルインニコフ
10	亜鉛の少年たち アフガン帰還兵の証言 増補版	スヴェトラナ・アレクシエーヴィチ 奈倉有里/訳
11	新版 歴史の終わり[上]: 歴史の「終点」に立つ最後の人間	フランシス・フクヤマ
12	新版 歴史の終わり[下]: 「歴史の終わり」後の「新しい歴史」の始まり	フランシス・フクヤマ
13	メイド・イン・ソビエト:20 世紀ロシアの生活図鑑	マリーナ・コレヴァ他
14	アヴァンギャルドな女たち ロシアの女性文化	沼野恭子
15	微笑みは永遠に: 日本とロシアを愛したニコライ・ドミートリエフ神父	スヴェトラナ山崎ひとみ
16	ユーラシア世界2 ディアスポラ論	塩川伸明 他編
17	南京虫:ガガ版: 奇想喜劇	ウラジーミル・マヤコフスキイ
18	カバノキの文化誌(花と木の図書館)	アンナ・ルウイントン
19	犬の心 怪奇な物語	ミハイル・ブルガーコフ
20	奪われた革命	石井信介

21	小学館世界J文学館	浅田次郎ほか編
22	消えた「四島返還」完全版	北海道新聞社 日ロ取材班 編
23	世界は文学でできている 1～3	沼野充義
24	クリミア戦争 上	オーランドー・ファイジズ
25	クリミア戦争 下	オーランドー・ファイジズ
26	ツァーリと大衆 近代ロシアの読書の社会史	巽由樹子

④ ロシア語市民講座：4コース開設 実施

	入門(夜)	初 級	中 級	上 級	合 計
前 期 (5月～ 7月)	8	4	7	3	22名
中 期 (9月～11月)	2	4	7	3	16名
後 期 (1月～ 3月)	2	3	7	3	15名

⑤ はこだてベリョースカクラブ（文化講座）一年8回実施： 受講者 11名

- ・年会費3,000円のところ、今年度より学生の聴講を無料で許可したことにより、年間を通じて学生が参加しました。
- ・常勤教員に加えて、非常勤のアメリカ人教員も講義を行い、参加者から好評でした。

No.	テ ー マ	日 付
1	現代ロシア テレビドラマの世界	5/16
2	ピオネールについて	6/13
3	函館にやって来た二人の「キセリョフ」	7/11
4	ロシアの歌をロシア語で歌いましょう！その3	9/26
5	ロシアのトランプゲーム	10/17
6	私にとってのロシアの印象と影響	11/14
7	ロシア人の長～い冬まつりと占い	1/16
8	ロシア人とシベリア タイガ	2/13

- ⑥ 学報「ミリオン・ズビョースト」111～114号 発行済
- ⑦ 市内小学生向け「夏休みマトリョーシカ絵付け教室」 10組 8月実施済
- ⑧ 「オトナのマトリョーシカ絵付け教室」 10名 12月実施済
- ⑨ 学生職員が撮影した写真を使用した2023オリジナルカレンダーの発行 12月実施済
- ⑩ 第25回はこだてロシアまつり（市民200名以上来場） 2月実施済
- ⑪ ウラジオストク本学から例年受け入れている留学生は日ロ双方の合意のもとに延期

(4) 就職支援活動状況

ロシア語科（2年制）の2名のうち1名の就職が決定、1名は地元に戻り家業に従事。ロシア地域学科（4年制）6名のうち3名が就職決定、残る3名は卒業後に仕事を探す予定です。

- ① 事務局による個別相談： 求人の発掘、会社選別や就職対策の指導、メンタル面の管理
- ② 学識経験者（本間相談員）就職支援： 要請に応じて履歴書の書き方、面接指導等に対応
- ③ 就職サイトや市内合同企業説明会への参加誘導
- ④ インターンシップへの参加誘導
- ⑤ 学生の進路希望についてのアンケートを分析して対応
- ⑥ ロシア語能力検定試験（テルキ）・TOEIC 受験対策講座 4～7月実施済
- ⑦ 外部コンテンツの積極的活用
 - ・NHK 職員による就職関連セミナー 7月実施済
 - ・日本年金機構派遣 地域年金推進員による年金セミナー 11月実施済
 - ・ジョブカフェ北海道主催・㈱ウロコマシナリーと㈱函館国際ホテルによる「企業と学生の交流会」 1月実施済
 - ・厚生労働省キャリア形成サポートセンター事業「ジョブ・カードを活用した就職ガイダンス」開催 1・2月実施済
- ⑧ 就職した卒業生との連携
- ⑨ 3月1日解禁の企業説明会、就職相談会への参加を学生に推奨

(5) 学生の活動状況

コロナ禍で引き続き活動が抑制されている状況に変わりはありませんが、「学生自治会」と密に連携を図りながら、少しずつコロナ前の状況に戻し、学生のやる気と自立心を高めることを目標に指導しております。

- ① 昼食供給プロジェクト： JASSO(日本学生支援機構)の学生支援事業「学生生活に資するための支援金」100,000円と「函館市学生生活支援補助金」128,000円を活用し、学校から拠出した100,000円を加えた計328,000円（約660食分）を、学生食堂を利用する学生が無料で昼食をとれるよう支援しました。
- ② 農業プロジェクト「アグリ八幡坂」： ハリストス正教会の畑を借り、野菜作りと収穫後にロシア料理を作ったほか、漬物を漬け、学生食堂で提供しました。
- ③ このほかの学生サークル活動を奨励するために、ロシア語歌謡（コール八幡坂）、空き教室を利用した軽量ジムトレーニングを運営しています。
- ④ 卒業生による特別講演（ロシア語検定の体験談） 6月実施済
- ⑤ 税関・コンテナヤード見学（1年「貿易実務」） 10月実施済
- ⑥ キャンパス・コンソーシアム函館（CCH）主催のアカデミックリンク発表会（オンライン）2チーム参加 11～12月実施済
- ⑦ 全道ロシア語弁論大会（札幌） ロシア地域学科3年生 第1位 12月実施済
- ⑧ 校内の学習発表会 A B B Γ -Day（アーベーヴェーゲーデー）の開催 12月実施済
- ⑨ 創価大学ロシア語スピーチコンテスト スタンダード・ビデオ部門 ロシア地域学科3年生 第3位 12月実施済
- ⑩ 北連各連インタビュームービー企画「先輩から高校生へメッセージ」参加 1月実施済
- ⑪ 第25回はこだてロシアまつりを開催、コロナ前の規模に近い形で、カフェや物販、民族衣装試着体験などを行いました。200名を超える市民が来場し、本格開催のロシアまつりを知らない1～3年生にとっても励みになりました。 2月実施済

(6) 教育活動、地域貢献等

- | | |
|-----------------------------------|-----------|
| ① 新ひだか町立静内第三中学校修学旅行受入 | 5月実施済 |
| ② CCH西高出前講座に講師派遣 | 9月実施済 |
| ③ 北海学園大学ゼミ生「地域研究」受入 | 9月実施済 |
| ④ はこだてカルチャーモバイルクイズラリー協力 | 9～10月実施済 |
| ⑤ 市内図書館合同展示「はこだてLL文庫」の開催（オンライン） | 10～11月実施済 |
| ⑥ 函館市女性つながりサポート事業協力 | 12月実施済 |
| ⑦ 市内図書館合同研修会（オンライン）への参加 | 2月実施済 |
| ⑧ 富山県立伏木高等学校でロシア語を履修する2年生20名の研修受入 | 3月実施済 |

(7) 学生募集活動

募集活動は対面と遠隔を使い分けながらの対応を行っています。今年度より導入したインターネット出願システムにより、出願者の利便性が向上に加え、事務作業の効率化が図られています。

- パンフレット等の送付
高等学校宛：640校（一般校229校、指定校321校、通信制各キャンパス90校）
資料請求者宛：85件（前年度資料請求者37件、2022年4月～48件）
- 高校訪問、出前授業
市内高校訪問 6月に実施（学務課長とロシア人教員の組み合わせで12校）
- 学校見学 2件
- オープンキャンパス実施 6/11（土）、9/25（日）および1/21（土）—オンラインのみ
- オンライン個別相談 4件
- 学生アンケート（新入生対象、5月実施）の結果と考察

(8) 理事会・評議員会等の開催状況

月 日	会 議	議 題
4月20日	会計監査	令和3年度 財産状況・業務執行状況監査
5月25日	理 事 会 評議員会	役員人事 令和3年度 事業報告および決算報告について 令和4年度 事業計画(案)および予算(案)について
11月22日	理 事 会 評議員会	役員人事 令和4年度 事業中間報告及び決算見込み
令和5年3月23日	理 事 会 評議員会	令和4年度 事業報告及び収支決算見込み

(9) 官公署認可・届出

事 項	内 容	所管官公署	年 月
資産総額変更登記	令和3年度決算による変更	法 務 局	登記 令和4年5月
理事長重任登記	任期満了に伴う改選	〃	登記 令和4年11月